



開催日
2026
8/19^水
|
2026
8/21^金

国立研究開発法人土木研究所 3DAYS 仕事体験 in つくば

対象 大学院理系、大学理系、高専生

場所 土木研究所(茨城県つくば市南原1番地6)

*期間中、つくばエクスプレス研究学園駅から土木研究所までの
送迎バスあり
*条件により宿泊費一部補助あり

実施内容 大型実験施設見学、現場見学、実験・分析
などの体験、研究者との交流
*プログラムは日本語で実施いたします

申込み 右のQRコードから
お申込みください。

申込締切: **7/9^木**
2026/

マイナビ 2028 にて
3DAYS お仕事体験
受付中

「土木研究所 マイナビ 2028」
で検索!



【お問い合わせ】

国立研究開発法人土木研究所 研究企画課 土木研究所 3DAYS 仕事体験 in つくば担当

TEL:029-879-6751 E-mail: recu-kikaku(a)pwri.go.jp

*メールを送信する場合は (a) を @ に変更してください

3DAYS 仕事体験 in つくば 体験内容

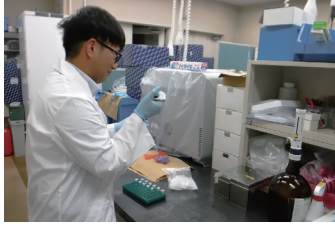
No.1 地域のくらし経済を支えるインフラの中で活躍する『機械設備』と『先端技術』を知る

川や道路の土木構造物と一体となって、地域のくらしと経済を支える機械設備について、その仕組みと機能を知っていただくとともに、現場の課題解決に向けた機械設備の維持管理における研究事例の紹介、これを実現するための先端技術を体験していただけます。



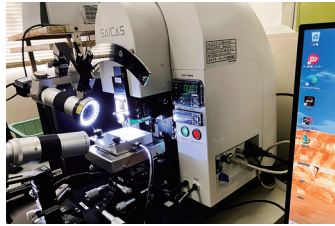
No.3 ネイチャーポジティブ最前線！ —最新技術で探る”川のみま”—

河川やその流域に生育する植物の DNA 分析や、樹木のレーザースキャンを実験していただけます。また、これらの調査技術が河川管理の現場や土木研究所の研究においてどのように活用されているかについても理解を深めていただけます。



No.5 硫酸という脅威から下水道施設を守る研究を体験

下水道施設の長寿命化を目指して下水道管路に使用されるコンクリートなどの材料について研究を行っています。今回の仕事体験では、下水道の過酷な環境下での材料の腐食について、硫酸等を用いたコンクリートや樹脂の浸漬試験を通して体験していただけます。



No.7 安心・安全な社会を支える 地質・地盤分野の研究開発現場を体験！

河川堤防やダム、道路土工構造物は、激甚化する災害への対処に必須だけでなく、経済活動・生活において重要なインフラ施設であり、いずれも地質・地盤分野が下支えています。これらインフラの安全な建設や、大規模災害の被災実態を踏まえた安全性向上のための研究開発の一例を体験していただけます。



No.9 「インフラの老朽化に立ち向かう！」 ～防食・補修に関する新しい材料研究を体験～

iMaRRC では、これまで実績のない新しい材料の特性を正しく把握するための試験・評価方法の確立や、実用化の障壁となる技術的課題の解決に資する研究に取り組んでいます。研究内容の紹介、簡単な実験、実構造物を想定した材料試験施設の見学、意見交換などを通じて、研究活動を体験していただけます。



No.2 メタバース内で仮想洪水を制作・体験！ 未来の洪水に備えよう。

メタバース上に再現した実在の都市で洪水が起こったら、どのように対処すればよいでしょうか？仮想洪水体験システムを制作・体験いただきながら、自分や他の参加者の対処行動を振り返り、近未来に頻発が予想される水災害に強い地域社会・街づくりを考えます。



No.4 土木の現場から水環境の未来を考える

近年の水環境分野における課題を紹介し、実践的な体験を通じて、水質研究の意義や魅力について理解を深めます。下水処理場や霞ヶ浦で水質調査を行い、採水や水質分析を体験します。また、職員とのディスカッションを通じて、今後の水環境について理解を深めます。



No.6 アスファルト舗装は 100%リサイクル！を科学する

アスファルト舗装は 100%リサイクルされていますが、重交通道路への適用は基準化されていません。これら技術基準化に向けて行っている研究の紹介や、室内・屋外実験等を体験していただけます。



No.8 土砂災害の科学技術を体験する：研究開発から現場まで

土石流や地すべりをはじめとする土砂災害が毎年のように発生し、各地で被害をもたらしています。これらの災害に対し土木研究所が取り組んでいる研究や社会実装に向けた取り組み、災害発生時の対応について、研究者との意見交換や現場体験を通じて、土研の仕事を体験してもらいます。



No.10 道路橋メンテナンスの技術開発に取り組む 研究者のリアルを体験

CAESAR と iMaRRC が取り組む道路橋メンテナンスの最新の技術開発や研究課題を紹介し、土木研究所で働くことのリアルを体験していただけます。若手研究員との座談会にて、研究機関での働き方や仕事内容、やりがいなど、学生の皆さんの気になっていることにお答えします！

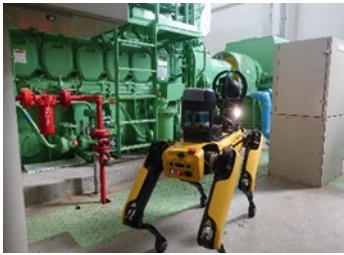


申込はこちら >>>



体験内容の
詳細はこちら >>>



| 3DAYS 仕事体験 in つくば No.1 地域のくらし経済を支えるインフラの中で活躍する 『機械設備』と『先端技術』を知る | | | |
|--|---|--|---|
| 担当する研究チーム等 | 先端技術チーム | 定員 | 4名 |
| 想定する学部 | 機械系学部の全学年 (土木機械設備に関する体験のため) | | |
| 概要 | <p>川や道路の土木構造物と一体となって、地域のくらしと経済を支える役割を果たしている機械設備について、その仕組みと機能を知っていただくとともに、現場の課題解決に向けた機械設備の維持管理における研究事例の紹介、これを実現するための先端技術を体験していただけます。また、研究者との意見交換等を通じて、土研の仕事を疑似体験できます。</p> | |  |
| スケジュール(予定) | 1日目 8月19日(水) | | |
| | PM | 全体ガイダンス(12:40~14:50) ※11:00研究学園駅集合 土木研究所の概要説明、キャリアパス講演会、構内実験施設見学、現場体験の趣旨説明 | |
| | | 個別体験(15:00~16:45) 先端技術チームの取組み紹介、排水機場点検の省力化、状態監視モニタリングの概要説明。後々でも状態把握を可能とする3次元データ化を体験していただきます。 | |
| | 2日目 8月20日(木) | | |
| | AM | 現場体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 土木研究所の成果の社会実装がイメージしやすい現場見学を予定しています。 | |
| | PM | 個別体験(13:00~16:50) 実際の排水機場において、故障診断や余寿命予測を可能とする状態監視モニタリングのデータ収集および排水機場の3次元データ化を体験。 ※天候や災害によって内容を変更する場合があります。 | |
| | 3日目 8月21日(金) | | |
| | AM | 個別体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 ・排水機場で収集した状態監視モニタリングデータ分析。 ・データ分析の結果、現場見学の感想などをレポートにまとめ、意見交換。 | |
| | PM | 全体意見交換会(13:00~17:00) 各体験内容の発表、ディスカッション、全体質疑応答など、土研の職員と学生全体で交流する時間を設けています。 | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ■ つくばエクスプレス「研究学園駅」から土木研究所まで、送迎バスを手配いたします。 ■ 交通費の補助はありません。(宿泊費補助は条件によって支給予定です。) ■ 学外活動をカバーする保険への加入が必要です。 | | |

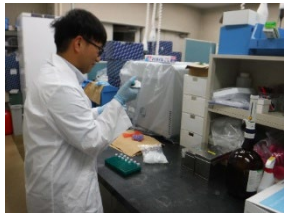
3DAYS 仕事体験 in つくば No.2

メタバース内で仮想洪水を制作・体験！ 未来の洪水に備えよう。

| | | | |
|-------------------|---|--|-----|
| 担当する研究チーム等 | 水災害研究グループ(ICHARM)リスクチーム | 定員 | 10名 |
| 想定する学部 | 全学年、全学部 | | |
| 概要 | <p>メタバース上に再現した実在の都市で洪水が起こったら、どのように対処すればよいでしょうか？土木研究所は、長年培ってきた測量技術や河川工学の研究・技術を活用して、デジタル空間に実在の街、過去や近未来の洪水を再現・予測する仮想洪水体験システムを開発しています。体験では、このシステムを制作・体験いただきながら、自分や他の参加者の対処行動(避難行動が主)を振り返り、近未来に頻発が予想される水災害に強い地域社会・街づくりを考えます。</p>  | | |
| スケジュール(予定) | 1日目 8月19日(水) | | |
| | | 全体ガイダンス(12:40~14:50) ※11:00研究学園駅集合 土木研究所の概要説明、キャリアパス講演会、構内実験施設見学、現場体験の趣旨説明 | |
| | PM | 個別体験(15:00~16:45) 仮想洪水体験システムの概要や作り方を説明した後、仮想洪水体験システム(ゲームエンジン版、マインクラフト版)を体験いただきます。その後、翌日の仮想洪水体験システムを用いたワークショップの流れをご説明します。 | |
| | 2日目 8月20日(木) | | |
| | AM | 現場体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 土木研究所の成果の社会実装がイメージしやすい現場見学を予定しています。 | |
| | PM | 個別体験(13:00~16:50) 仮想洪水体験システムのデータ作成・クラウドへの配置、スマートフォンで自作の仮想洪水体験システムの試用、避難行動記録の分析作業を体験いただきます。参加者につくっていただいた仮想洪水体験システムを用いて、洪水が発生した実在の街(つくば市を予定)で、洪水に対処していただきます。 | |
| | 3日目 8月21日(金) | | |
| AM | 個別体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 前日の、参加者の洪水対処行動を振り返り、あるべき洪水対処行動や洪水に強いまちづくりの実現に向けて、参加者の皆さんで議論いただき、ワークショップのまとめを行います。 | | |
| PM | 全体意見交換会(13:00~17:00) 各体験内容の発表、ディスカッション、全体質疑応答など、土研の職員と学生全体で交流する時間を設けています。 | | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ■ つくばエクスプレス「研究学園駅」から土木研究所まで、送迎バスを手配いたします。 ■ 交通費の補助はありません。(宿泊費補助は条件によって支給予定です。) ■ 学外活動をカバーする保険への加入が必要です。 ■ 参加希望の方は、現在所有のスマートフォン、タブレット、パソコン等をお持ちください(新たに調達する必要はありません)。 | | |

3DAYS 仕事体験 in つくば No.3

ネイチャーポジティブ最前線！-最新技術で探る”川のいま”-

| | | | |
|-------------------|--|--|----|
| 担当する研究チーム等 | 流域生態チーム | 定員 | 3名 |
| 想定する学部 | 全学年、全学部 | | |
| 概要 | <p>河川におけるネイチャーポジティブを推進するためには、現在の河川環境がどのような状況にあるのかを正確に把握することが非常に大切です。例えば、コップ一杯の水からそこに生息・生育する生き物の調査を行うことができる環境DNA技術や、非接触のレーザーを用いて樹木などの形状を把握できるレーザースキャナなど、近年では河川環境調査の高度化を目的とした新たな技術が活用されています。</p> <p>3DAYS 仕事体験では、河川やその流域に生育する植物の DNA 分析や、樹木のレーザースキャンを実体験していただきます。また、これらの調査技術が河川管理の現場や土木研究所の研究においてどのように活用されているかについても理解を深めていただきます。</p> | | |
| |  | | |
| スケジュール(予定) | 1日目 8月19日(水) | | |
| | PM | 全体ガイダンス(12:40~14:50) ※11:00研究学園駅集合 土木研究所の概要説明、キャリアパス講演会、構内実験施設見学、現場体験の趣旨説明 個別体験(15:00~16:45) 流域生態チームの概要、研究の紹介 | |
| | 2日目 8月20日(木) | | |
| | AM | 現場体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 土木研究所の成果の社会実装がイメージしやすい現場見学を予定しています。 | |
| | PM | 個別体験(13:00~16:50): ①植物の DNA を増幅してみよう ・河川に生育する植物から取得した DNA を用いて、分析の一部を実際に体験してもらいます。 | |
| | 3日目 8月21日(金) | | |
| | AM | 個別体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 ②ハンディレーザースキャナを使った樹木形状の把握 ・所内にある樹木を点群データとして取得し、可視化してもらいます。 ・体験内容のとりまとめと意見交換 | |
| PM | 全体意見交換会(13:00~17:00) 各体験内容の発表、ディスカッション、全体質疑応答など、土研の職員と学生全体で交流する時間を設けています。 | | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ■ つくばエクスプレス「研究学園駅」から土木研究所まで、送迎バスを手配いたします。 ■ 交通費の補助はありません。(宿泊費補助は条件によって支給予定です。) ■ 学外活動をカバーする保険への加入が必要です。 | | |

3DAYS 仕事体験 in つくば No.4 土木の現場から水環境の未来を考える

| | | | |
|---------------------|---|---|---|
| 担当する研究チーム等 | 水質チーム | 定員 | 3名 |
| 想定する学部 | 全学年、全学部 | | |
| 概要 | <p>近年の水環境分野における課題を紹介し、実践的な体験を通じて、水質研究の意義や魅力について理解を深めます。チームでの個別体験では、下水処理場や霞ヶ浦で水質調査を行い、採水や水質分析を体験します。また、職員とのディスカッションを通じて、今後の水環境について理解を深めます。</p>  | | |
| スケジュール(予定) | 1日目 8月19日(水) | | |
| | PM | 全体ガイダンス(12:40~14:50) ※11:00研究学園駅集合 土木研究所の概要説明、キャリアパス講演会、構内実験施設見学、現場体験の趣旨説明 | |
| | | 個別体験(15:00~16:45) 水環境における水質の諸問題の概要説明やチーム全体の研究紹介、および2日目以降の体験内容の事前説明。 | |
| | 2日目 8月20日(木) | | |
| | AM | 現場体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 土木研究所の成果の社会実装がイメージしやすい現場見学を予定しています。 | |
| | PM | 個別体験(13:00~16:50) 下水処理水や湖沼、河川などの環境水等の実試料について水質項目の分析などを体験します。特に植物プランクトンのモニタリングについて最新の研究内容を体験します。 |  |
| 3日目 8月21日(金) | | | |
| AM | 個別体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 ・水質分析の結果や現場見学の感想などをレポートにまとめ発表します。 ・課題解決に向けた研究活動から社会実装までの流れを紹介し、意見交換します。 |  | |
| PM | 全体意見交換会(13:00~17:00) 各体験内容の発表、ディスカッション、全体質疑応答など、土研の職員と学生全体で交流する時間を設けています。 | | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ■ つくばエクスプレス「研究学園駅」から土木研究所まで、送迎バスを手配いたします。 ■ 交通費の補助はありません。(宿泊費補助は条件によって支給予定です。) ■ 学外活動をカバーする保険への加入が必要です。 | | |

3DAYS 仕事体験 in つくば No.5

硫酸という脅威から下水道施設を守る研究を体験

| | | | |
|-------------------|--|--|--|
| 担当する研究チーム等 | 材料資源研究グループ(iMaRRC)資源循環担当 | 定員 | 2名 |
| 想定する学部 | 学部2年生以上かつ理系学部 (薬品を使用する体験であるため) | | |
| 概要 | <p>下水道施設の長寿命化を目指して下水道管路に使用されるコンクリートなどの材料について研究を行っています。今回の仕事体験では、下水道の過酷な環境下での材料の腐食について、硫酸等を用いたコンクリートや樹脂の浸漬試験を通して体験していただきます。</p> | | |
| | | |  <p style="text-align: right;">出典：国土交通省</p> |
| スケジュール(予定) | 1日目 8月19日(水) | | |
| | PM | 全体ガイダンス(12:40~14:50) ※11:00研究学園駅集合 土木研究所の概要説明、キャリアパス講演会、構内実験施設見学、現場体験の趣旨説明 | |
| | | 個別体験(15:00~16:45) 浸漬試験の概要説明及び試験を行う。 | |
| | | |  <p style="text-align: right;">浸漬試験 (イメージ)</p> |
| | 2日目 8月20日(木) | | |
| | AM | 現場体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 土木研究所の成果の社会実装がイメージしやすい現場見学を予定しています。 | |
| | PM | 個別体験(13:00~16:50) 試験体を取り出し、測定、分析等を行う。 | |
| | | |  <p style="text-align: center;"> 表面・界面物性解析装置 顕微ラマン分析装置 顕微 IR 分析装置 </p> |
| | 3日目 8月21日(金) | | |
| | AM | 個別体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 測定、分析結果をとりまとめ、意見交換等を行う。 | |
| PM | 全体意見交換会(13:00~17:00) 各体験内容の発表、ディスカッション、全体質疑応答など、土研の職員と学生全体で交流する時間を設けています。 | | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ■ つくばエクスプレス「研究学園駅」から土木研究所まで、送迎バスを手配いたします。 ■ 交通費の補助はありません。(宿泊費補助は条件によって支給予定です。) ■ 学外活動をカバーする保険への加入が必要です。 ■ 薬品を使用する体験のため、実験関係の単位を取得していることが望ましいです。 | | |
| | | | |

3DAYS 仕事体験 in つくば No.6

アスファルト舗装は100%リサイクル！を科学する

| | | | |
|-------------------|---|--|----|
| 担当する研究チーム等 | 舗装チーム、材料資源研究グループ (iMaRRC)先端材料・高度化担当 | 定員 | 2名 |
| 想定する学部 | 全学年、全学部 | | |
| 概要 | <p>アスファルト舗装は100%リサイクルされていますが、重交通用道路への適用は基準化されていません。これら技術基準化に向けて行っている研究の紹介や、室内・屋外実験等を体験していただきます。また、若手研究者との意見交換を通じて、学生の皆さんの気になっていることにお答えします。</p> | | |
| |  | | |
| スケジュール(予定) | 1日目 8月19日(水) | | |
| | PM | <p>全体ガイダンス(12:40~14:50) ※11:00研究学園駅集合 土木研究所の概要説明、キャリアパス講演会、構内実験施設見学、現場体験の趣旨説明</p> <p>個別体験(15:00~16:45) 道路舗装に関する基礎講座、舗装チーム・iMaRRC 先端材料・高度化の取り組み紹介</p> | |
| | 2日目 8月20日(木) | | |
| | AM | <p>現場体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 土木研究所の成果の社会実装がイメージしやすい現場見学を予定しています。</p> | |
| | PM | <p>個別体験(13:00~16:50) アスファルト舗装の室内実験のための供試体作成および室内実験(力学・化学)を体験するとともに、屋外においても最先端の舗装調査車による調査を体験していただきます。</p> | |
| | 3日目 8月21日(金) | | |
| AM | <p>個別体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 室内実験の結果整理や、室内実験・屋外実験の体験についてレポートにまとめ発表していただきます。 また、若手研究者との意見交換会も行います。</p> | | |
| PM | <p>全体意見交換会(13:00~17:00) 各体験内容の発表、ディスカッション、全体質疑応答など、土研の職員と学生全体で交流する時間を設けています。</p> | | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ■ つくばエクスプレス「研究学園駅」から土木研究所まで、送迎バスを手配いたします。 ■ 交通費の補助はありません。(宿泊費補助は条件によって支給予定です。) ■ 学外活動をカバーする保険への加入が必要です。 | | |

3DAYS 仕事体験 in つくば No.7

安心・安全な社会を支える地質・地盤分野の 研究開発現場を体験！


| | | | |
|--|--|--|----|
| 担当する 研究チーム等 | 地質チーム、土質・振動チーム、施工技術 チーム | 定員 | 5名 |
| 想定する学部 | 全学年、全学部 | | |
| 概要 | <p>河川堤防やダム、道路土工構造物は、激甚化する災害への対処に必須だけでなく、経済活動・生活において重要なインフラ施設であり、いずれも地質・地盤分野が下支えています。これらインフラの安全な建設や、大規模災害の被災実態を踏まえた安全性向上のための研究開発の一例を体験いただきます。地質・地盤分野の多様な研究開発に触れるとともに、研究者との意見交換を通じて、土木研究所の業務への理解を深めることができます。</p> | | |
| | 1日目 8月19日(水) | | |
| | PM | 全体ガイダンス(12:40~14:50) ※11:00研究学園駅集合 土木研究所の概要説明、キャリアパス講演会、構内実験施設見学、 現場体験の趣旨説明 | |
| | | 個別体験(15:00~16:45) ① 地質・地盤研究グループの紹介 ② グラウンドアンカー工の設計、施工および調査方法に関する基礎を学んだうえで、グラウンドアンカーの破断実験(動画)や飛出し防護装置等について紹介します。 | |
| |  <p>図1 グラウンドアンカーの飛出し防護装置</p> | | |
| | 2日目 8月20日(木) | | |
| | AM | 現場体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 土木研究所の成果の社会実装がイメージしやすい現場見学を予定しています。 | |
| PM | 個別体験(13:00~16:50) ③ 地盤調査の一つである地中レーダ探査および土層強度検査棒による調査の体験 ④ ボーリングコアによる岩盤分類の体験(ハンマー打診による定性的評価と硬さ試験機を用いた定量的評価との比較) | | |
|  <p>図2 地中レーダ探査</p> | | | |
| 3日目 8月21日(金) | | | |
| AM | 個別体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 ⑤ 堤防の安全性評価のための現場簡易透水試験の体験 ⑥ 河川堤防の浸透破壊やすべり破壊の学習および対策工の効果の確認演習 | | |
|  <p>図3 堤防模型を作製(土を締め固める) 図4 堤防模型の浸透実験</p> | | | |
| PM | 全体意見交換会(13:00~17:00) 各体験内容の発表、ディスカッション、全体質疑応答など、土研の職員と学生全体で交流する時間を設けています。 | | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ■ つくばエクスプレス「研究学園駅」から土木研究所まで、送迎バスを手配いたします。 ■ 交通費の補助はありません。(宿泊費補助は条件によって支給予定です。) ■ 学外活動をカバーする保険への加入が必要です。 | | |

| 3DAYS 仕事体験 in つくば No.8 | | | |
|---------------------------|--|---|---|
| 土砂災害の科学技術を体験する:研究開発から現場まで | | | |
| 担当する研究チーム等 | 火山・土石流チーム、地すべりチーム | 定員 | 4名 |
| 想定する学部 | 全学年、全学部 | | |
| 概要 | <p>土石流や地すべりをはじめとする土砂災害が毎年のように発生し、各地で被害をもたらしています。これらの災害に対し土木研究所が取り組んでいる研究や社会実装に向けた取り組み、災害発生時の対応について、研究者との意見交換や現場体験を通じて、土研の仕事を体験してもらいます。</p> | |  |
| スケジュール(予定) | 1日目 8月19日(水) | | |
| | PM | 全体ガイダンス(12:40~14:50) ※11:00研究学園駅集合 土木研究所の概要説明、キャリアパス講演会、構内実験施設見学、現場体験の趣旨説明 個別体験(15:00~16:45) 土砂管理研究グループの紹介:土砂管理研究グループの概要やチーム全体の研究紹介、および2日目以降の個別体験の事前説明 | |
| | 2日目 8月20日(木) | | |
| | AM | 現場体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 土木研究所の成果の社会実装がイメージしやすい現場見学を予定しています。 | |
| | PM | 個別体験(13:00~16:50) 地すべり災害対応 DX 体験 地すべり災害現場において重要なツールである BIM/CIM モデルについて簡易的なモデルの作成等を通じて実践的に体験してもらう予定です。 | |
| | 3日目 8月21日(金) | | |
| AM | 個別体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 土石流対策に関する水理実験 水路実験を通して、土石流や流木を捕捉する砂防施設の機能を体験してもらう予定です。 災害発生時の土木研究所の対応 災害発生時に専門家として現地に派遣され、自治体等に技術的な支援を行った事例を紹介します。 | |  |
| PM | 全体意見交換会(13:00~17:00) 各体験内容の発表、ディスカッション、全体質疑応答など、土研の職員と学生全体で交流する時間を設けています。 | | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ■ つくばエクスプレス「研究学園駅」から土木研究所まで、送迎バスを手配いたします。 ■ 交通費の補助はありません。(宿泊費補助は条件によって支給予定です。) ■ 学外活動をカバーする保険への加入が必要です。 | | |

3DAYS 仕事体験 in つくば No.9

「インフラの老朽化に立ち向かう！」

～防食・補修に関する新しい材料研究を体験～

| | | | | |
|-------------------|---|---|------|--|
| 担当する研究チーム等 | 材料資源研究グループ(iMaRRC)先端材料・高度化担当 | 定員 | 2-3名 | |
| 想定する学部 | 全学年、全学部 | | | |
| 概要 | <p>土木研究所 iMaRRC では、これまで実績のない新しい材料の特性を正しく把握するための試験・評価方法の確立や、実用化にあたって障壁となる技術的課題の解決に資する研究に取り組んでいます。これらの研究内容について紹介するとともに、関連する簡単な実験作業、実構造物を想定した材料試験施設の見学、意見交換などを通じて、土木研究所の研究活動を体験していただきます。</p> | | | |
| |  | | | |
| スケジュール(予定) | 1日目 8月19日(水) | | | |
| | | 全体ガイダンス(12:40～14:50) ※11:00研究学園駅集合 土木研究所の概要説明、キャリアパス講演会、構内実験施設見学、現場体験の趣旨説明 | | |
| | PM | 個別体験(15:00～16:45) 防食・補修用材料の屋外暴露試験施設や実構造物を想定した各種の実験施設を見ていただき、土木研究所の研究成果の社会実装のイメージをつかんでもらいます。 | | |
| | 2日目 8月20日(木) | | | |
| | AM | 現場体験(9:00～12:00) ※8:30研究学園駅集合 土木研究所の成果の社会実装がイメージしやすい現場見学を予定しています。 | | |
| | PM | 個別体験(13:00～16:50) 防食・補修用材料の力学特性に関する実験・解析体験 ・新しい防食・補修用材料の実験体験(供試体作製と力学特性に関する実験)、実験結果の解析などを体験してもらいます。 | | |
| | 3日目 8月21日(金) | | | |
| | AM | 個別体験(9:00～12:00) ※8:30研究学園駅集合 実験体験のまとめと意見交換会 ・防食・補修用材料の力学特性に関する実験・解析の結果や現場見学の感想などをレポートにまとめ発表してもらいます。 ・新しい防食・補修材料が社会実装されるまでの過程や土木研究所の取り組み内容について紹介し、研究職員と意見交換を行います。 | | |
| | PM | 全体意見交換会(13:00～17:00) 各体験内容の発表、ディスカッション、全体質疑応答など、土研の職員と学生全体で交流する時間を設けています。 | | |
| | 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ■ つくばエクスプレス「研究学園駅」から土木研究所まで、送迎バスを手配いたします。 ■ 交通費の補助はありません。(宿泊費補助は条件によって支給予定です。) ■ 学外活動をカバーする保険への加入が必要です。 | | |

3DAYS 仕事体験 in つくば No.10

道路橋メンテナンスの技術開発に取り組む 研究者のリアルを体験

| | | | |
|-------------------|---|--|----|
| 担当する研究チーム等 | 橋梁構造研究グループ(CAESAR)、 材料資源研究グループ(iMaRRC)汎用 材料担当 | 定員 | 4名 |
| 想定する学部 | 全学年、全学部 | | |
| 概要 | CAESARとiMaRRCが取り組む道路橋メンテナンスの最新の技術開発や研究課題を紹介し、土木研究所で働くことのリアルを体験していただきます。また、若手研究員との座談会にて、研究機関での働き方や仕事内容、やりがいなど、学生の皆さんの気になっていることにお答えします！ | | |
| スケジュール(予定) | 1日目 8月19日(水) | | |
| | PM | 全体ガイダンス(12:40~14:50) ※11:00研究学園駅集合 土木研究所の概要説明、キャリアパス講演会、構内実験施設見学、 現場体験の趣旨説明 | |
| | | 個別体験(15:00~16:45) <u>CAESAR 紹介</u> CAESAR の概要や研究内容、管理する実験施設を紹介します。 | |
| | 2日目 8月20日(木) | | |
| | AM | 現場体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 土木研究所の成果の社会実装がイメージしやすい現場見学を予定しています。 | |
| | PM | 個別体験(13:00~16:50) <u>非破壊調査技術等の紹介・体験</u> 非破壊調査技術や橋梁診断支援 AI システム等の技術について紹介し、実際に体験してもらいます。 <u>若手研究員との座談会</u> CAESAR の若手研究員との座談会にて、研究機関での働き方や仕事内容、やりがいなど、学生の皆さんの気になっていることにお答えします。 | |
| | 3日目 8月21日(金) | | |
| | AM | 個別体験(9:00~12:00) ※8:30研究学園駅集合 <u>iMaRRC 紹介</u> 材料分野のリアルな研究事例と、その成果がどのように社会実装されていくのか、コンクリートの専門家が分かりやすく紹介します。 <u>コンクリート構造物の不具合事例の紹介</u> 実構造物の劣化事例や各種試験体の調査体験を通じて、構造物の長寿命化に向けた取り組みなどを紹介します。 | |
| | PM | 全体意見交換会(13:00~17:00) 各体験内容の発表、ディスカッション、全体質疑応答など、土研の職員と学生全体で交流する時間を設けています。 | |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none"> ■ つくばエクスプレス「研究学園駅」から土木研究所まで、送迎バスを手配いたします。 ■ 交通費の補助はありません。(宿泊費補助は条件によって支給予定です。) ■ 学外活動をカバーする保険への加入が必要です。 | | |

